

Live on Nutrition Seminar



拝啓

先生方におかれましてはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび弊社では『Live on Nutrition Seminar』を行うこととなりました。

Live on Nutrition Seminarは、最近のトピックスに関して専門の先生の講演をWebを介して、先生方のご施設においてライブでご覧いただくシステムです。

日々、ご多忙のこととは存じますが、この機会にぜひご覧いただけますよう、宜しく願い申し上げます。

敬具

日時：平成25年3月7日（木） 場所：ステーションホテル小倉 4階豊饒の間
講演1回目：18時～ 2回目：19時30分～

『知っておこう！

輸液・注射薬の配合変化の基本』

演者：奥羽大学 薬学部 医療薬剤学

教授 東海林 徹 先生

講演内容

代表的な注射薬の配合変化の事例と基本を紹介し、病棟薬剤業務における注射薬の安全使用と薬剤費損失対策に、これだけは知っておきたい配合変化の重要ポイントを解説致します。

演者のご略歴

昭和47年（1972）	東北薬科大学卒業
昭和49年（1974）	東北薬科大学修士課程修了
昭和49年（1974）	東北薬科大学助手（薬理学）
昭和51年（1976）	山形大学医学部附属病院薬剤部勤務
昭和53年（1978）	薬学博士号取得（東北大学薬学部薬理学）
平成2年（1990）	山形大学医学部附属病院副薬剤部長
平成13年（2001）	山形大学医学部附属病院助教授
平成13年（2001）	山形大学医学部附属病院治験管理センター 副センター長
平成17年（2005）	奥羽大学薬学部教授
現在に至る。	

役職

日本静脈経腸栄養学会理事 平成16年4月～平成23年3月
日本静脈経腸栄養学会薬剤師部会部会長 平成16年4月～平成23年3月
日本静脈経腸栄養学会評議員 平成16年4月～
医薬品相互作用研究会常任理事 平成17年4月～
日本注射臨床情報学会会長 平成20年4月～
病院・薬局実務実習東北地区調整機構委員長 平成22年6月～

主な著書・共著

『注射薬配合変化予測の実際』『注射薬調剤』『薬剤師が関わる輸液療法のポイント』
『コメディカルのための静脈・経腸栄養ガイドライン』 他

- ※ Live On Nutrition Seminarは弊社の機材を使用して講演をご覧いただくシステムです。
- ※ 放送では質疑応答の時間は設けておりませんので、あらかじめご了承をお願い申し上げます。
- ※ 参加費は無料です。



Otsuka 主催：株式会社大塚製薬工場

後援：洞薬会（北九州地区勤務薬剤師会）